

平成28年 工業中毒等災害発生状況

発生年月日	業種	被災状況		疾病名	災害の概要	原因物質	
		死亡	休業				
1	H28-1-16	その他の教育研究業		1	二酸化塩素ガス中毒	浴槽設備の配管洗浄作業のため、施設内機械室にて薬剤を配管に投入し、水を循環させたところ、投入箇所の蓋の隙間から水の漏れが続いた。水漏れを止めるため、再度蓋を開け、蓋を閉め直し水漏れは止まったが、蓋を開けた際に、被災者は、薬剤から発生するガスを吸い、呼吸困難、のどの痛み等の症状で救急車により病院へ搬送されたもの。	二酸化塩素
2	H28-2-29	その他の金属製品製造業		1	酸素欠乏症	工場の洗浄機内の洗浄液加温用ヒーターの交換作業を行うために、前日から自然換気を行い、翌日の午前7時30分から、被災者が槽に残液のないことを確認した上洗浄機の中に入り、下向きに洗浄槽の下部に取り付けられているヒーターを交換していたところ、洗浄液の成分であるフロンの残留蒸気により槽の下部が酸素欠乏状態になっていたため、洗浄機の外に出たところで意識不明となった。	1, 1, 1, 2, 2, 3, 4, 5, 5, 5 - デカフルオロペンタン(代替フロン)
3	H28-3-3	自動車・同付属品製造業		1	化学物質性気管支炎	めっき処理工程における空の水洗槽の汚れを洗うため、次亜塩素酸ソーダを流し入れた後、更に塩酸を流し入れてホースで注水したところ、同槽から3メートルほど離れた場所にいた労働者が咳、喉痛の症状を呈したもの。	塩素
4	H28-3-14	その他の建設業 - その他		1	鉛中毒	橋梁塗装改修工事現場の含鉛塗料の掻き落とし作業で発生した、ショット材と含鉛塗料細片の混合物を、専門業者の作業場で分離廃棄する工程で、作業者が鉛中毒を発症したもの。使い捨て式防塵マスクを使用していたが、ドラム缶内のショット材と含鉛塗料細片の混合物をバキュームホースで吸引する際に、ドラム缶内に身体を進入させる姿勢の影響で、防塵マスクの防護能力が低下していたと考えられる。	含鉛塗料を掻き落とした物(廃棄物)
5	H28-3-30	機械器具設置工事業		1	前眼部障害、血中酸素濃度低下	塩素を液化する設備の休止中ライン配管のうち、3月17日にバルブを補修するためにバルブを外した上で、両フランジにメクラ板を取り付けていた。3月30日、当該フランジ部を清掃するために、メクラ板を取り外したところ、液化塩素が気化し作業者が暴露したもの。	塩素

6	H28-7-5	産業廃棄物処理業	1	酸素欠乏による窒息死の疑い	被災者は80立米の窒素ガスタンク（タンク内は網目状のフロアデッキが4つ設けられている）内において、タンクの傷及び厚さの検査のために1人の作業主任者と伴にタンク内に入り、作業準備のため下層部から最上層へ向かい荷物を運搬していた。作業主任者が3層目の酸素濃度を測定し（20.8%）、異常がないことを確認して被災者が3層目へあがったところ、まもなく倒れて死亡したものの。	酸素欠乏
7	H28-7-6	めっき業	1	二酸化窒素中毒	めっき槽洗浄工程において、めっき槽の洗浄に使用した硝酸を硝酸予備槽に移送する際、バルブ操作を誤り、硝酸がめっき廃液の入っためっき予備槽に移送されてしまい、大量の二酸化窒素が発生し、工場内及び付近にいた労働者4名（1名は構内で作業を行っていた運送会社の労働者）が身体に異常を訴え、うち1名が二酸化窒素中毒と診断された。	二酸化窒素
8	H28-7-7	パン、菓子製造業	1	一酸化炭素中毒	砂糖を加熱し、綿菓子を製造しているときに、発生した一酸化炭素を吸い込んだもの。	一酸化炭素
9	H28-7-21	その他の土木工事業	1	急性一酸化炭素中毒	土壌汚染対策法に基づく土壌汚染調査をコアボーリング工法を用いて行っていた。代表者と被災者の両名で、午後2時30分頃よりクリーンルーム内のコンクリート床のコア抜き（穴を開ける）を行うため、発電機（燃料：ガソリン）を室内に持ち込み、穿孔機（コアカッター）でコア抜き作業を開始した。午後2時55分頃、両名が室内で倒れているのが発見され、病院に搬送された結果、一酸化炭素中毒と診断されたものである。	一酸化炭素
10	H28-8-27	めっき業	1	化学性肺炎	無電解ニッケルめっき液が入っていた建浴液ストックタンク内壁に析出したニッケルを剥がす作業を3名で開始。硝酸を電動ポンプとホースを使いタンク内に入れていたが、タンクに固定していたホースが外れ、硝酸がタンク周囲にこぼれた。タンクからは二酸化窒素が発生していたものの、タンク周囲でこぼれた硝酸を紙タオルで拭き取る作業を行った。自宅に帰宅後、身体の異常により1名が化学性肺炎と診断されたもの。	二酸化窒素 硝酸
11	H28-9-27	その他の卸売業	1	二酸化炭素中毒	業務に使用するドライアイス174kg（3kg×58個：新聞紙で包んだ状態）を販売店より購入し会社へ持ち帰る際、通常窓を開け換気をしているがそれを怠り呼吸困難となる。会社駐車場に戻った時点で意識が薄く救急車で搬送された。検査の結果右小脳からわずかに出血が見られた。	二酸化炭素